

# 研究発表一覧

口 述 発 表

2015年12月6日(日)大会2日目

場所: いずみ苑6階

09:00~10:00 第1セッション 座長: 名嘉 梧平 (医療法人和泉会 いずみ病院 副院長)

09:00 S-01. 精神科デイケアにおける園芸療法の変遷

—「15年間の歩みを振り返る」—

北原 美佐代・木下 幸子 (社会医療法人栗山会 飯田病院)

09:20 S-02. 脳腫瘍術後早期患者と種まきから収穫までの過程に関わった1症例

大坪 勢津子<sup>1</sup>・山根 直哉<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>IWAD環境福祉専門学校・<sup>2</sup>広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門)

09:40 S-03. 急性期統合失調症患者に対して園芸療法的アプローチが有効であった一症例

下岡 佑子 (社会医療法人栗山会 飯田病院)

10:05~11:05 第2セッション 座長: 小浦 誠吾 (西九州大学 リハビリテーション学部教授)

10:05 S-04. 医療系大学における園芸療法の可能性

渡部 千世子 (鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科臨床心理コース)

10:25 S-05. 高齢統合失調症患者に対する園芸療法の効果

—能動的および受動的園芸療法の視点から—

剣持 卓也<sup>1,2</sup> (<sup>1</sup>総合心療センターひなが <sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科)

10:45 S-06. 社会的入院患者のリハビリ過程における園芸療法士の役割

内田 雅子・横山 真紀 (医療法人岩屋会 岩屋病院)

11:10~12:10 第3セッション 座長: 野尻 眞 (医療法人白水会 白川病院 院長)

11:10 S-07. 認知症予防のための園芸療法

—注意機能と前頭前野賦活からの考察—

豊田 正博・横田 優子 (兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科)

11:30 S-08. 高次脳機能障害がある症例に対する就労技能と自信の回復をねらいとした園芸療法

川村 明代<sup>1</sup>・金子 みどり<sup>2,3</sup>・豊田 正博<sup>2,3</sup>

(<sup>1</sup>堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター

<sup>2</sup>兵庫県立淡路景観園芸学校 <sup>3</sup>兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科)

11:50 S-09. 集団園芸療法プログラムにおける精神症状、気分・疲労特性、リハビリプロセスの変化について

萩原 新・武藤 隆 (医療法人蜻蛉会 南信病院)

13:30～14:00

座長：劔持 卓也 (社会医療法人居仁会 総合心療センターひなが)  
萩原 新 (医療法人蜻蛉会 南信病院)

- P-01 デイケア園芸療法における Visual Analogue Scale (VAS) 評価の活用  
横田 優子・豊田 正博 (兵庫県立大学 緑環境景観マネジメント研究科)
- P-02 認知症タイプ別の園芸療法としての園芸回想法と園芸未来予想図の考え方  
小浦 誠吾 (西九州大学リハビリテーション学部)
- P-03 高床式砂耕栽培ベッドでの車いす園芸作業による下肢機能改善事例からの考察  
豊原 憲子 (地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所)
- P-04 グレープフルーツ精油を嗅ぐ時間帯と精油濃度が心理・生理効果に及ぼす影響  
原 千明<sup>1</sup>・富 研一<sup>2</sup>・土橋 豊<sup>1</sup>・林 孝洋<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>甲子園短期大学生活環境学科・<sup>2</sup>近畿大学農学部)
- P-05 アタイグラー (家庭菜園) での語らい  
～高齢者からそれぞれの栽培経験を教わる～  
諸見 啓子 (医療法人和泉会 いずみ病院)
- P-06 レイズドベット作製過程を通して得られる教育的効果の利用  
小石 鉄兵 (大分短期大学 園芸科)
- P-07 園芸療法を活用した東北復興支援4年目の活動  
山田 洋子・澤田 みどり (NPO 法人日本園芸療法研修会)
- P-08 園芸療法を活用した在宅高齢者の介護予防・認知症予防事業  
11年目の経過報告  
玉木 ゆう子・澤田 みどり (NPO 法人日本園芸療法研修会)